

日 時:2026 年 6 月 25 日(木)

場 所:京都市嵐山

参加人数:7 名

ダブル台風が列島襲来する最中の 6 月 25 日、中部支部の 7 名は 2 回目となる関西との合同京都ツアーに参加しました。嵐山駅にて関西支部メンバーと合流、昨年 11 月来の再会と初お目見えの方々と先ずはひと盛り上がりしました。

本日のメインは福田美術館で開催中の「伊藤若冲展」

加えて水野支部長の御縁で「関西演芸協会第 10 代会長の桂福團治師匠」が同行されるという粋なツアーとなりました。



伊藤若冲といえば鶏画ですが、今回2023年に発見された果蔬図巻、その翌年描かれた菜蟲譜が並んで展示されていました。3メートルに及ぶ野菜と果物の描画は圧巻でしたし、おどろおどろしい蟲達も若冲の手に掛かっては愛らしく色鮮やかに描かれており思わずうっとり見入ってしまう程でした。





上:果蔬図巻 下:菜蟲譜

また、これとは対照的に伏見から大阪天満橋までの船旅を版画記録した乗興舟は11メートルにも及び墨のみでの濃淡でここまで表現出来るんだと感嘆致しました。



存分に若冲を楽しんだ後は、横山副支部長が何度も下見に行かれたというお寿司屋さんで豪華ランチを堪能しました。

実はここで女性4人は密かに合同女子会を開催しよう！と盛り上がり、関西とのパイプが益々太くなるぞと確信した次第です。



その後長慶天皇陵を、関西の歴史学者たる高さんの解説で見学し嵯峨駅からトロッコ列車に乗車。保津峡の景色を堪能しつつも、心は早くも最終目的地の懇親会場「酔心」へ向かっておりました。

懇親会では冒頭、桂福団治師匠の乾杯挨拶に続き特別にペケペン落語を拝聴しました。

う～ん、放送禁止用語満載、当節では聞く機会の無い艶っぽ過ぎる内容に一同お酒が進むやら昔話に花が咲くやらで楽しすぎる打上げ懇親会となりました。



桂 福團治師匠

その後全員の自己紹介ではラストを加納千秋大先輩が締めて下さり、健康長寿命の大切さを改めて実感した次第です。

最後に横山副支部長から「次回は是非中部企画で盛り上がりましょう！」と圧の高いリクエストを頂き拍手喝采で大宴会は幕を閉じたのでした。



(倉知記)

【福田美術館】 HP より

コンセプト:美しい自然と日本美術の融和。日本文化の新たな発信拠点として

コレクション:錚々たる有名画家の作品、幻のコレクション。誰もが感動するラインアップ。

福田美術館は、江戸時代から現代にかけての、有名な日本画家の
作品で構成されるコレクション約 2,000 点を有しています。

「たとえ美術に詳しくない方が見ても、感動を覚えるような」作品がコンセプト。

【長慶天皇 ^{さかのひがしのみささぎ} 嵯峨 ^{たか} 東陵】 関西支部高さんの資料より

98 代長慶天皇は南朝第 3 代天皇で後醍醐天皇の孫

南北朝の動乱であちこち渡り歩き、財政もひっ迫、即位したかどうか判然と
していなかった

種々の研究の結果 大正 15 年(1926 年)10 月正式に皇統に加えられた

従って崩御後最も最近になって天皇号を贈られた天皇となった

興国 4 年(1343 年)生誕・・・応永元年(1394 年)吉野?にて崩御

長慶天皇は南朝への援助を願って各地の武将を訪ねまわったとされその陵墓も全国各地にあるとさ

れているが昭和 19 年(1944 年)宮内省は現在地を ^{さかのひがしのみささぎ} 嵯峨 ^{たか} 東陵 と決めました



← 高さんに解説いただきました

【嵯峨野トロツコ列車】 wikipedia と HP より

嵯峨野観光線は、京都府京都市右京区のトロツコ嵯峨駅から京都府亀岡市のトロツコ亀岡駅までを結
ぶ日本初の観光鉄道

平成元年(1989 年)3 月に電化準備及び複線化のため新線に切り替えられて廃止された西日本旅
客鉄道(JR 西日本)山陰本線嵯峨駅 - 馬堀駅間の旧線を、平成 3 年(1991 年)4 月に観光専用の
鉄道として再生した路線

魅 力:保津川の絶景や四季折々の風景を楽しむことができる



トロッコ列車の駅としては立派すぎる！
 と思っていたら 蒸気機関車の展示場でした



シャッターを押したのは外国人観光客



【桂福團治師匠の落語が名古屋で聴けます】

大須演芸場にて 三代目露の五郎襲名披露公演が開かれます
福團治師匠の 口上と落語が聴けます ご興味あるかたはぜひ
お出かけください

7月26日(日)名古屋大須演芸場

<あさの部>11:00より <ひるの部>14:30より



← 中部支部の参加者



→ 北陸時代を語る関西支部の国沢さん
中部のみなさんに「元気です」と伝えてほしいとの
リクエストでした

